

① — ② 小豆島 ^{どううんざん} 洞雲山 355m ~ ^{ごいしやま} 碁石山 434.8m 2014年3月23日



【小豆島 洞雲山355m～碁石山434.8m 山行記録】

【行程】高松港発高速艇 07:50 == 08:35 草壁港着、バス 08:43 == 08:54 坂手港 09:10
 ……観音寺 09:17 ……一心寺 10:07 ……10:51 洞雲山 11:15 昼食 11:50 ……12:20 碁石山
 12:35 ……行者尾根分岐 ……霊場碁石山 14:13 ……苗羽マルキン醤油前 15:05 ……
 15:30 安田バス停 15:56 == 草壁港発フェリー発 16:15 == 高松港

高松港 07:50 発の高速艇で草壁港へ、坂手港まで路線バスを乗り継ぎ坂手港が出发点です。本日登る洞雲山から碁石山は、小豆島の南東にある山で、周囲は岩稜の峰が続いていてアルペンムードが楽しめる山です。また島ミニ霊場八十八ヶ所の内、洞雲山、碁石山、一心寺と三番の札所巡りが出来ます。

9時過ぎ坂手港を出発、県道 28 号の信号を左折し、三番霊場観音寺門前に出て、荒神社を右に見て道成りに進むと遍路道になる。民家の軒先を通り登って行くと舗装道路



一心寺

に出て、通りがかりの地元の方に道を尋ねると「この道を真っ直ぐ行くと洞雲山に行けますよ」と教えて頂き里山ならではの出会いでした。

道路向かい側に遍路道の入口が見え直進し、また舗装道路に出ると「遍路道3番観音寺」の立て札が有り左側に道が見えます。遍路道を東進し登って行くと笹藪に阻まれました。GPS で確認したが解らず引き返しました。まもなく道らしき踏み跡が有り杉林をトラバースして左側の舗装道路に出ました。道路を左折して行くと、横倒りになった

「遍路道」の石柱が有り、その奥に道が見えますが笹藪化していました。大分遠回りし

た様です。

1時間程で一心寺太子堂に到着。海上安全のお寺でもあります。山門を左にとると「ウバメガシ試験林」の看板が有り、その先に「讚岐百景」展望台に出ました。展望台からは坂手湾 内海湾の眺望が素晴らしい。

5分程歩くと洞雲山登り口に取り着き、上を見上げると岩壁の洞に「夏至観音」の祠が祭られています。洞雲山への道に戻り、岩肌で滑りやすい急登を立木や岩に掴まりながら、赤ペンキマークを頼りに岩尾根に登りました。

11時前に祠のある洞雲山(標高 361m)の山頂に到着。山頂から内海湾の眺望がキラキラと光っています。北方に碁石山や拇嶽もくっきりと姿を現しています。絶景を楽しんだ後、岩尾根を東に取ると分岐に出て、曲がらずに尾根沿いに進み行き止り。分岐まで引き返し洞雲山岩尾根の広い所で昼食にしました。



夏至観音



洞雲山頂上祠前

間違えた分岐を左に取り、ウバメガシの森をアップダウンしながら北上して 正午過ぎに碁石山(標高 435m)に到着しました。三角点に紅白のポールが立っており、頂上は周囲の立ち木が高く景観はイマイチでした。

山頂から下った所の大岩から右折しテープ頼りに降りるのですが、途中からテープが無くなり碁石山北隣の大嶽にぶつかって、間違いに気付きました。

最初右折した大岩のある尾根

道まで引き返し、元来た道に戻り二つ目のピークで右折する行者尾根分岐が見つかりました。テープやりポンテープ等に惑わされずに、コンパスと地図を使って間違いないように注意したい。

行者尾根伝いに下り、霊場碁石山北側の岩尾根に出



碁石山の標識



二番霊場 碁石山の鳥居

ました。急な岩肌を慎重に下り、鳥居のある参道に下山しました。14時過ぎ二番霊場碁石山の社殿の東屋で休憩して、苗羽方面へと下りました。苗羽への遍路道は、手摺や木段があり歩きやすい道でした。苗羽のマルキン醤油前バス亭に到着したものの、バスをやり過ごしてしまい、安田バス停まで25分程歩きました。福田方面からのバスに乗り16:15発の草壁フェリーに間にあい高松港に帰りました。